

# 令和4年度第8回福島県原子力発電所安全確保技術検討会

## 現地調査実施要領

令和5年3月23日  
福島県危機管理部  
原子力安全対策課

### 1 目的

ALPS処理水の分析・測定が適切に実施されることを確認するため、ALPS処理水希釈放出設備に設けられるサンプリング設備やALPS処理水を分析・測定するための設備を確認する。

### 2 日時

令和5年3月23日（木） 8時30分～16時30分

### 3 場所

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

### 4 出席者

- (1) 廃炉安全監視協議会の構成員（専門委員、関係市町村、県）
- (2) 東京電力ホールディングス株式会社
- (3) 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構

### 5 調査内容

- ・ 化学分析棟
- ・ 大熊分析・研究センター 分析室
- ・ 測定・確認用設備（K4タンクエリア）ALPS処理水サンプリング箇所
- ・ 海水配管ヘッダ下流の放水管立ち上がり部 ALPS処理水サンプリング箇所
- ・ 放水立坑（上流水槽）ALPS処理水サンプリング箇所

以上

令和4年度第8回福島県原子力発電所安全確保技術検討会  
出席者名簿

日時：令和5年3月23日(木) 8:30～16:30  
場所：東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所

1 専門委員（9名）

氏名	専門	備考
大越 実	放射性廃棄物処理	公益社団法人 日本アイソトープ協会 常務理事
岡嶋 成晃	原子力工学 (原子炉物理)	内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 政策企画調査官
兼本 茂	制御工学	公立大学法人会津大学コンピュータ理工学部 名誉教授
小山 吉弘	原子力行政	元 福島県原子力専門員
柴崎 直明	水文地質学	国立大学法人福島大学 共生システム理工学類 教授
田上 恵子	環境放射能	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門放射線医学研究所放射線影響研究部 生活圏核種移行研究グループ グループリーダー
田中 伸厚	原子力工学 (流体工学)	国立大学法人茨城大学大学院 教授
原 猛也	水産資源学	公益財団法人 海洋生物環境研究所 フェロー
水沼 今日子	労働安全	中央労働災害防止協会 東北安全衛生サービスセンター所長

## 2 市町村（8名）

所 属 機 関	職 名	氏 名
いわき市 原子力対策課	主 幹	吉 田 博 司
南相馬市 危機管理課	課 長	藤 原 央 行
南相馬市 危機管理課	副 主 査	堤 敦 史
檜葉町 暮らし安全対策課	主任主査	菅 井 俊 貴
富岡町 生活環境課	係 長	鎌 田 祐 輔
大熊町 環境対策課	主 査	荒 木 紀 幸
双葉町 住民生活課	課 長	中 野 弘 紀
浪江町 総務課	主 査	渡 邊 善 明

### 3 県（4名）

所 属 機 関	職 名	氏 名
危機管理部 原子力安全対策課	主 幹	水 口 昌 郁
危機管理部 原子力安全対策課	原 子 力 対 策 監	高 坂 潔
危機管理部 原子力安全対策課 放射線監視室	副 課 長	狗 飼 大 介
環境創造センター 環境放射線センター	次 長	関 谷 健 一

4 事業者（東京電力ホールディングス(株)）（7名）

所 属 機 関	職 名	氏 名
福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクトマネジメント室	室 長	松 本 純 一
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 ALPS処理水プログラム部 処理水土木設備設置PJグループ	G M	古川園 健朗
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 ALPS処理水プログラム部 処理水分析評価PJグループ	G M	實 重 宏 明
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 ALPS処理水プログラム部 処理水機械設備設置PJグループ	G M	山 根 正 嗣
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 防災・放射線センター 放射線・環境部分析評価グループ	G M	鈴 木 純 一
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 廃棄物対策プログラム部 廃炉ラボPJグループ	G M	松 澤 俊 春
福島第一廃炉推進カンパニー 廃炉コミュニケーションセンター 地域コミュニケーショングループ	G M	小 林 一 宏

5 事業者（（国研）日本原子力研究開発機構）（2名）

所 属 機 関	職 名	氏 名
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島研究開発拠点 大熊分析・研究センター	センター長	徳 森 律 朗
国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島研究開発拠点 大熊分析・研究センター	副センター長	小 林 健 太 郎

**【事務局】（5名）**

所 属 機 関	職 名	氏 名
危機管理部 原子力安全対策課	主 査	立 山 和 慶
危機管理部 原子力安全対策課	副 主 査	岡 本 貢
危機管理部 原子力安全対策課	技 師	木 本 美 咲
危機管理部 原子力安全対策課 檜葉町駐在	主 幹	渡 邊 善 之
危機管理部 原子力安全対策課 檜葉町駐在	副 主 査	藤 原 豊

令和4年度第8回原子力発電所安全確保技術検討会 現地調査  
(令和5年3月23日実施) スケジュール

福島県原子力安全対策課

時 間	場 所	内 容	備 考
<b>8:30</b>	<b>学びの森</b>	駐車場に集合	
8:30～8:50 (20分)	学びの森駐車場 ～協力企業棟	東京電力の車で福島第一原子力発電所へ移動	
8:50～9:10 (20分)	協力企業棟	挨拶、概要説明	
9:10～9:50 (40分)	協力企業棟～ 入退域管理棟～現場	移動、一時立入許可証の借用、WBC受検、 靴下着替え、APD借用、装備着用	
<b>9:50～10:50 (60分)</b>	<b>化学分析棟</b>	ALPS処理水の分析・測定設備の確認	
10:50～11:00 (10分)	防護装備の着用	装備着用 (G靴、Gヘルメット)	
<b>11:00～11:40 (40分)</b>	<b>K4タンクエリア</b>	測定・確認用設備におけるサンプリング箇所 の確認	報道取材
<b>11:40～12:20 (40分)</b>	<b>5・6号機海側 工事エリア</b>	・海水配管ヘッダ下流の放水管立ち上がり部 サンプリング箇所 ・放水立坑におけるサンプリング箇所	報道取材
12:20～12:40 (40分)	現場～協力企業棟 ～入退域管理棟	G装備脱衣、身体汚染検査、靴下着替え、A PD返却、一時立入許可証の返却	
12:40～12:50 (10分)	入退域管理棟～ 協力企業棟	移動	
12:50～13:20 (30分)	協力企業棟	昼食	
13:20～13:40 (10分)	協力企業棟～ 入退域管理棟	移動、一時立入許可証の借用、APD借用	
<b>13:40～15:00 (80分)</b>	<b>JAEA第1棟</b>	ALPS処理水の分析・測定設備の確認	
15:00～15:40 (40分)	入退域管理棟	身体汚染検査、APD返却、WBC受検、一 時立入許可証の返却	
15:40～15:50 (10分)	入退域管理棟～ 協力企業棟	移動	
15:50～16:00 (10分)	入退域管理棟	質疑応答	
16:00～16:30 (30分)	協力企業棟→ 学びの森	移動後、解散	

※スケジュールは変更になる可能性があります。